



安全五訓

みんなで
唱和しよう！

1. 安全第一 全てに優先
2. すべての作業はルールに従う
3. 動いているものには 手を出さない
4. 異常発生 まず報告
5. まあこのぐらいが 事故のもと



安全五訓

安全第一 すべてに優先



安全は、生産、品質、コスト、納期より何よりも最優先させなければならない。

従業員は、働くことによって生命を失うことはもとより、健康、身体機能を損なうことがあってはならない。

安全なくして生産なし。

安全なくして企業の物づくりは成り立たない。

安全五訓

すべての作業は
ルールに従う



ルールを守らないと、自分がケガをし、自分が痛い思いをする。更に会社にも大きな損害を与える。

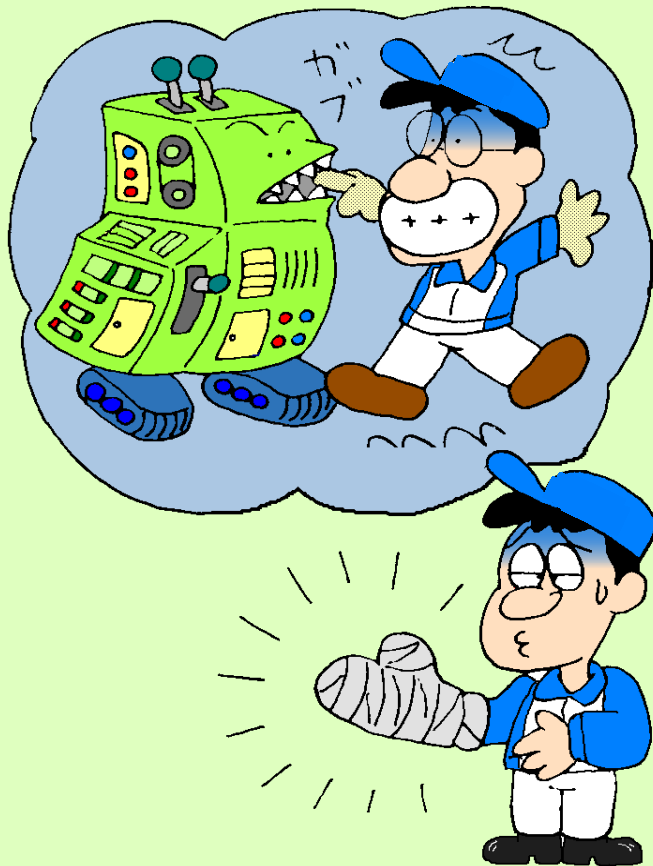
一般社会においてもルール、規則があるように会社にもルールがある。

交通違反をしても、反則金を納めれば済んでしまいが、会社では簡単に済まされない。組織みんなに迷惑が掛かる。

ルール違反を絶対しない。

安全五訓

動いているものには
手を出さない



機械はいつも動いている、
生産をしている。

当然、機械を止めずに、
動いているもの

可動部、回転部、摺動部に
手を出すと挟まれ、巻き込まれに
よる大ケガをする。

絶対に、動いているものに手を
出さない。

安全五訓

異常発生 必ず報告



異常が起きたら、必ず上司に報告する。

異常を放置しておく、大惨事につながる危険性がある。

「ホウレンソウ」という言葉がある。報告、連絡、相談を必ず行う。

- 1、ライン(作業)を停止する(止める)
- 2、呼び出しランプを点灯し班長、係長に連絡する(呼ぶ)
- 3、班長、係長の指示を受ける(待つ)
技能員は絶対処置しない

安全五訓

まあこのくらいが
事故のもと



自分だけは大丈夫という
安易な気持ちで仕事をしていると予
想もつかない大事故を引き起こすこ
とになる。油断大敵。

横着作業をしない。

仕事の手を抜かない。

心の隙間にいつも危険は潜んでいる。